

夏の体験記新聞

京山2年
石川立真

アメリカ カリフォルニア州・オレゴン州 サンノゼ・ペンドルトンの旅

サンノゼ

地理

位置 サンフランシスコ

南東へ約80km

時差 17時間

16時間(サマータイム)

人口 約90万人

気候 雨季と乾季がある

実際に行ってみると、とても乾燥していて唇↓干梅、肌↓地割れになった(笑)。また、一日の寒暖差が激しいため、すぐに羽織れるものを持って行ってよかった。



サンノゼは、シリコンバレーの中心都市であり、全米で一番治安のいい都市としても有名である。十日間安全に誰一人怪我をせず過ごせたことに感謝している。

サンノゼの体験記



到着した日、ホストファミリーのみなさんが温かい歓迎してくれました。緊張が解けたしうれしかった。家の庭で一歳年上のシヨーンと射的をして遊んだ。すぐに仲良くなれた。

翌日は乗馬と野球観戦をした。ともに初体験でとても興奮したし、楽しかった。

三日目はサンフランシスコを観光した。話によると普段はあまり行かないようだ。最終日の朝は、家でお別れをした。数日のことなのに寂しくて泣きそうだったが我慢した。

ペンドルトン

歴史

ペンドルトンは1798年にキャンベル郡とブラッケン郡の一部を合わせて設立された。昔、アメリカ独立戦争という、大きな戦争があった。

ペンドルトンの体験記

ペンドルトンではホストファミリーのドンさんに会った。遊園地に行つてゴーカートやレーザーの銃で相手を撃ち合うゲームをした。また、OSMという産業科学博物館に行つてロボットの操縦をした。また、別の日にはとても高い山を見たりボブスレーをした。また、ウマティラ部族の人たちと交流をした。一緒にバスケットをしたり、プールに入った。



アメリカで学んだこと

僕がアメリカで学んだことはたくさんある。会話について言うと、1つ目は文法がわからなくてもそれに関連した単語を並べるだけでも伝わるということ。

2つめは話をする中で一番大切なことは相手に伝えようと強く思うことだと思つた。これは日本語の日常会話のなかでも生きると思うジェスチャーをつけることもっと伝わりやすいこともわかった。

言葉ではうまく言い表せない感動や肌で感じたこともアメリカでの学びだ。

サンフランシスコの町並み

